

2023年4月28日

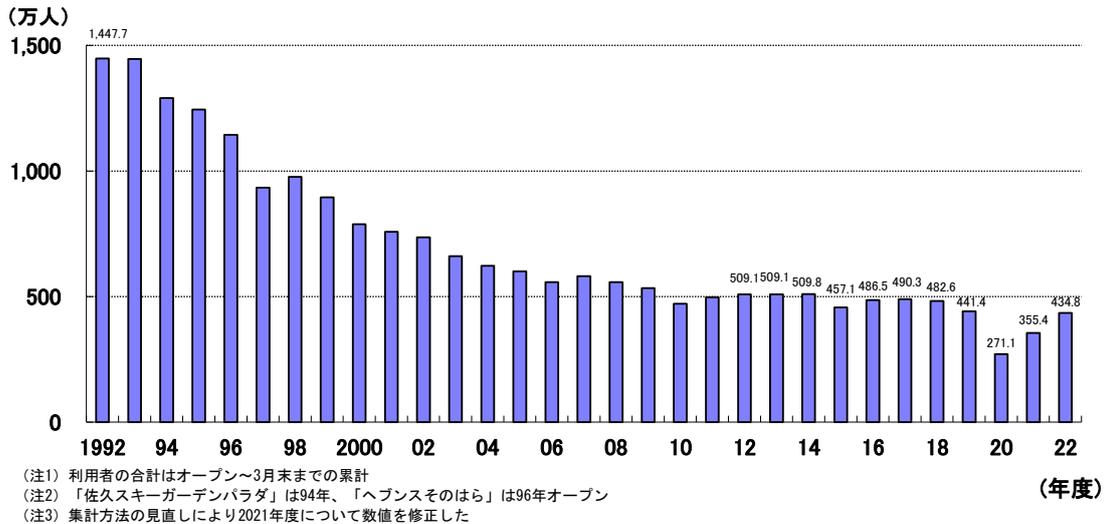
2022年度県内主要スキー場利用動向調査（速報）

～利用者数は持ち直したもののコロナ前の水準には届かず～

1. 利用者数は前年度を上回ったが過去3番目の低水準にとどまる（図表1）

- ・2022年度（22年11月以降のオープン～23年3月）の県内主要23カ所のスキー場利用者数は前年度比22.4%増の延べ434万8千人となり、2年連続で増加した。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いた前年度を上回ったが、コロナの本格的な拡大前の19年度の水準には届かず、当研究所の調査開始以降3番目に低い水準となった。

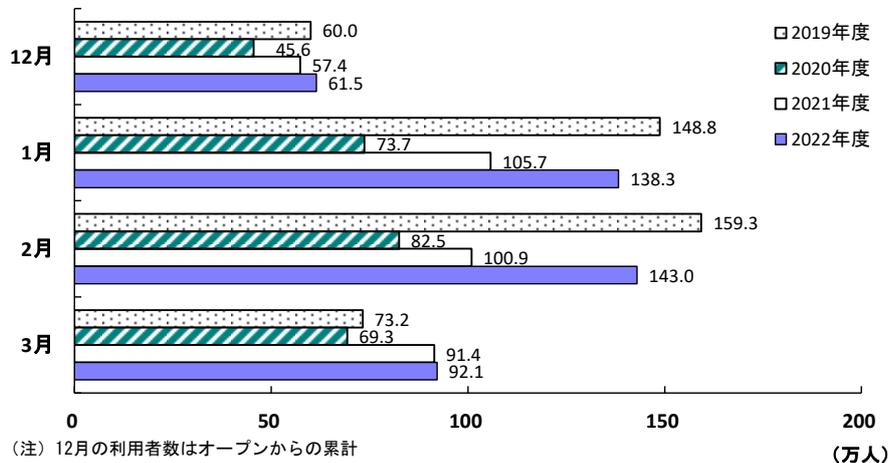
図表1 県内主要スキー場の利用者数推移



2. 1月、2月を中心に各月で前年度を上回る（図表2）

- ・12月は、上旬から県北部を中心に降雪が多く、下旬には県内全域で積雪がみられたことから多くのスキー場が例年並みの時期にオープンし、利用者数は前年を上回った。
- ・1月、2月は、学校のスキー教室や修学旅行などの団体利用に加え、リフト券が割引になる県の「ウェルカム信州アクティビティ割」等を活用した個人利用が増加し、利用者数は前年を上回った。しかし、新型コロナの本格的な感染拡大前の19年度の水準には及ばなかった。
- ・3月は、例年以上に気温が高く融雪が進んだスキー場もあったが、積雪を維持したスキー場では集客がみられ、利用者数は前年と同水準を確保した。

図表2 月別利用者数の推移



3. 多くのスキー場で利用者数が前年度を上回る（図表3）

- ・ 県内主要 23 カ所のスキー場のうち、20 カ所で利用者数が前年度を上回った。
- ・ 早くから降雪に恵まれた県北部の大北・長野・北信地域のスキー場は、ファミリー層や団体利用を中心に利用者が増加し前年度を上回った。
- ・ 県中部・南部のスキー場は、大都市圏からのアクセスが良く利用者を集めたが、3月は気温の上昇によって融雪が進んだことなどから多くのスキー場で前年度を下回った。
- ・ 新型コロナ感染拡大防止に伴う海外からの入国規制が緩和され、各スキー場で前年度に比べて外国人利用者が増加した。全体的に台湾などアジア地域からの利用者が回復傾向にあったほか、大北・北信地域を中心にオーストラリアや欧米地域からの利用者も多かった。

図表3 2022年度県内主要スキー場の月別利用者動向

スキー場	市町村	利用者数（千人）					前年比（％）				
		22年12月	23年1月	2月	3月	合計	22年12月	23年1月	2月	3月	合計
佐久地域		100	123	124	63	411	17.5	25.7	26.9	▲18.6	14.5
佐久特ガールズパラグ	佐久市	6	24	25	9	64	9.5	48.7	25.3	▲30.0	17.9
軽井沢プリンスホテル	軽井沢町	85	81	82	46	294	19.0	21.4	28.1	▲15.8	14.5
しらかば 2in1	立科町	9	18	17	9	53	10.2	19.8	23.3	▲19.3	10.3
上小地域		63	157	136	86	442	17.5	27.9	39.2	▲15.4	17.7
湯の丸	東御市	29	61	55	40	186	6.6	12.3	24.9	▲6.8	9.8
菅平高原スノーリゾート	上田市	33	96	81	46	256	29.2	40.2	50.9	▲21.7	24.2
諏訪地域		20	58	68	30	175	▲18.4	▲11.7	4.1	▲33.9	▲12.5
車山高原SKYPARK	茅野市	5	13	18	7	43	▲46.3	▲43.7	▲21.7	▲61.6	▲41.7
富士見パノラマ	富士見町	15	45	50	23	132	1.0	5.4	17.9	▲15.4	4.6
下伊那地域		4	16	14	4	39	5.0	20.7	18.4	▲25.9	10.2
ヘブンスそのはら	阿智村	4	16	14	4	39	5.0	20.7	18.4	▲25.9	10.2
木曾地域		4	9	11	8	32	284.4	72.8	40.6	▲0.3	45.4
御嶽	玉滝村	4	9	11	8	32	284.4	72.8	40.6	▲0.3	45.4
松本地域		6	15	14	8	44	▲11.3	▲22.7	3.1	▲32.0	▲16.4
Mt.乗鞍スノーリゾート	松本市	6	15	14	8	44	▲11.3	▲22.7	3.1	▲32.0	▲16.4
大北地域		171	368	362	226	1,128	3.9	48.1	45.2	11.2	30.2
鹿島槍	大町市	1	19	14	5	40	▲85.0	▲16.6	▲18.9	▲62.3	▲36.0
白馬八方尾根	白馬村	48	102	98	56	303	17.6	62.8	48.9	1.0	35.3
白馬岩岳スノーフィールド	白馬村	14	37	46	24	121	36.7	27.8	30.5	▲0.7	22.8
白馬五竜・47	白馬村	70	123	120	88	401	▲3.0	58.0	53.2	37.9	37.2
つがいけマウンテンリゾート	小谷村	37	87	84	54	262	16.6	55.1	60.2	11.6	38.8
長野地域		29	92	82	43	246	17.6	41.6	44.5	0.6	30.0
タンゲラムスキーサーカス	信濃町	10	36	36	18	99	12.9	30.8	54.2	0.2	28.5
黒姫高原スノーパーク	信濃町	5	20	15	7	46	23.6	42.5	16.3	34.8	30.0
戸隠	長野市	14	36	32	18	100	18.9	53.7	50.5	▲7.7	31.5
北信地域		217	544	619	453	1,832	3.8	29.8	51.2	8.4	26.0
戸狩温泉	飯山市	7	26	36	21	91	32.8	29.1	67.4	24.5	41.1
斑尾高原	飯山市	15	52	60	35	162	26.1	34.4	50.4	1.9	29.7
志賀高原	山ノ内町	115	224	264	210	813	0.3	21.1	60.0	6.1	22.7
北志賀高原	山ノ内町	39	117	143	116	415	11.4	21.9	34.9	10.5	21.3
野沢温泉	野沢温泉村	41	124	116	70	352	▲2.9	57.9	50.9	11.7	34.9
県内主要23スキー場合計		615	1,383	1,430	921	4,348	7.2	30.8	41.7	0.8	22.4

(注1) 四捨五入の関係で各月の合計が一致しない場合がある

(注2) 12月の利用者数はオープンからの累計

(注3) 「志賀高原」は志賀高原18スキー場、「北志賀高原」は4スキー場の合計

【調査の概要】

1. 調査対象

当研究所が毎年、定点調査している県内の主要スキー場 23 カ所（県内スキー場利用者数全体のおよそ 7 割に相当）

2. 調査対象期間

2022年11月以降のオープン～2023年3月31日まで

3. 調査方法

当該スキー場ないしスキー場を管轄する市町村に調査票を配布・回収した

4. その他

詳細は「経済月報6月号」に掲載予定

照会先 一般財団法人長野経済研究所
 調査部 寺嶋・鶴田・平野
 電話 026-224-0508